

貸借対照表

(2020年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
【流動資産】	2,291,053	【流動負債】	1,915,601
現金及び預金	1,334,104	買掛金	298,618
売掛金	738,199	一年内返済予定の長期借入金	50,000
棚卸資産	34,816	未払金	299,602
前払費用	125,654	未払費用	32,251
未収入金	23,778	未払法人税等	93,662
立替金	34,500	未払事業所税	4,429
【固定資産】	1,264,150	未払消費税	63,067
【有形固定資産】	380,704	前受金	438,814
建物	340,392	前受収益	407,699
工具器具備品	150,211	預り金	27,662
減価償却累計額	△109,900	仮受金	520
【無形固定資産】	190,451	賞与引当金	174,763
ソフトウェア	188,831	返品引当金	24,509
ソフトウェア仮勘定	1,620	【固定負債】	592,076
【投資その他の資産】	692,994	長期借入金	505,000
子会社株式	490,000	預り保証金	1,800
繰延税金資産	107,890	資産除去債務	85,276
敷金差入保証金	95,103	負債合計	2,507,677
		純資産の部	
		【株主資本】	
		資本金	200,000
		資本剰余金	301,000
		その他資本剰余金	301,000
		利益剰余金	546,526

		利益準備金	45,861
		その他利益剰余金	500,664
		繰越利益剰余金	500,664
		純資産合計	1,047,526
資産合計	3,555,203	負債及び純資産合計	3,555,203

(注1) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 当期純利益480,460千円

第6期 個別注記表

1. 重要な会計方針に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式…移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しています。

また、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しています。

主な耐用年数は次のとおりです。

建物 5年

工具器具備品 3年～15年

無形固定資産

定額法を採用しています。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づいています。

(3) 重要な引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

返品引当金

出版物の返品に備えるため、過去の返品実績に基づく将来返品見込額を返品引当金として計上し、その繰入額を売上高から控除するとともに、これに対応する原価を製品に計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 11,250株